

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
3-①	環境にやさしいまちづくりを推進する	環境部、まちづくり政策部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値				5年度 目標値	推計値に よる評価
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度		
二酸化炭素総排出量 (年間)	千 t-CO ₂	1,810	1,803	1,798	2,718	1,650	未達成
大気汚染に係る環境 基準達成率	%	80	80	80	80	81	未達成

関連事業				
○地球温暖化対策推進事業○環境監視指導事業○電気バス導入促進事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費(千円)	59,429	71,704	99,617	
執行率(%)	94.46	96.21	82.29	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> 「COOL CHOICE (クールチョイス) ひらつか」によるエコドライブ講習会やライトダウンの実施、「ひらつか CO₂CO₂ (コツコツ) プラン」の推進、環境・地球温暖化対策出前講座の開催や学校における「わかば環境ISO」の推進など、地球温暖化対策の普及啓発に取り組むとともに、市庁舎本館敷地内に電気自動車用急速充電器を設置しました。 電気バスの導入を促進するため、バス事業者に対する補助制度を新設し、2台導入されました。 環境状況の把握に努め、環境測定レポートや市ホームページで環境情報を公表するとともに、事業所への立入調査・指導を実施し、公害の防止を図りました。

施策を推進する上での「主な課題(・)」と課題解決を図るための「取組方針(⇒)」
<ul style="list-style-type: none"> 市民や事業者に対する脱炭素社会の実現に向けた意識付けや行動変容を促進するとともに、市が率先してゼロカーボンシティの実現に向けた取組を推進する必要があります。 <p>⇒公共施設への太陽光パネル・蓄電池の設置、波力発電の取組及び公用車の電気自動車への切替の促進など、市が率先して再エネ・省エネに関する取組を推進するとともに、学校、地域、環境活動団体及び事業者等と連携し、脱炭素社会の実現に向けた普及啓発活動を加速します。また、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)や電気バスの普及を促進します。</p>

- ・本市のゼロカーボンシティの取組を推進するため、電気バスの導入促進が必要ですが、車両が高額でバス事業者単独での導入が困難なため、継続的な補助支援が必要となります。
- ⇒本市のゼロカーボンシティの取組を推進し、計画的に電気バスを導入するため、補助制度を継続し電気バスの導入を促進します。
- ・事業者の環境保全に対する意識の向上を図るとともに、効率的・効果的な環境測定体制の構築が必要となります。
- ⇒立入調査や環境関連法令についての周知・啓発を積極的に実施し、事業所による自主的な公害防止を促します。また、費用対効果を踏まえた分析調査や監視測定を進めます。